

～誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざして～

社会福祉法人 飯南町社会福祉協議会

社協だより

1月号
2024
Vol.89



手をこする
ゴシゴシの音は
経験の音

体をほぐす心もほぐす
これがながみ流
健康レクリエーション



今月号のお知らせ

サロン活動(表紙・P3)
新年のごあいさつ
赤い羽根共同募金中間報告
災害ボランティアセンター立ち上げ訓練
こもれび相談・法律相談
香典返し・一般寄附
社協会長表彰
寄贈について
霊柩車貸出事業について
ボランティア募集

サロンで交流
たくさんの笑顔がありました



こころん
飯南町社協マスコットキャラクター

〒690-3401

島根県飯石郡飯南町野萱 1826-2 飯南町社会福祉協議会

TEL:0854-76-2170 FAX:0854-76-2086

E-mail:i-shakyo@iinanshakyo.com

URL:https://www.iinanshakyo.com/



新年のごあいさつ

飯南町社会福祉協議会

会長 小野 彰

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の事業推進にあたり、格別のご理解とご協力を賜りましたこと深く感謝するとともにお礼を申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、元旦早々には石川県能登半島を中心として最大震度七の大地震が発生しました。この地震において多くの家屋の倒壊や、火災による建物の焼失、また広範囲の津波による甚大な被害により、多くの死者や安否不明者があり毎日報道されているところであります。

お亡くなりになった方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

一方、昨年新型コロナウイルス感染症の扱いが五類へ移行となり、経済活動をはじめ地域活動も徐々に戻ってきましたが、世界情勢によりあらゆる物価の高騰が私たちの生活に大きな影響を与えています。

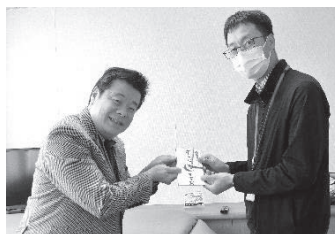
このような中、当社協では今年度、五カ年間の第三次飯南町地域福祉活動計画を策定しました。この計画に沿って町内の多様な地域課題や生活課題を発見し、必要な支援を迅速に行えるよう、また制度の狭間になっている問題を見逃さないよう、行政機関はもとより幅広い関係機関の皆様と連携をはかりながら「一人ひとりのつながりを大切にし、誰もが安心して暮らすことができる福祉の町づくり」を進めてまいりますので、変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

今年一年が皆様にとりまして飛躍の年でありますよう、また明るく平和な一年でありますようご祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。

赤い羽根共同募金中間報告

令和5年度 赤い羽根共同募金
募金総額：2,218,005円

(令和5年12月31日時点)



◆一文字家様より募金百貨店プロジェクト商品の売上の一部を募金していただきました。



◆頓原公民館より募金をいただきました。



◆民生児童委員さんによるイベント募金を行いました。(10月・11月)





レクリエーションインストラクター
ながみ 真理子さん

令和5年度は町内30カ所で計画されているサロン活動の充実を目指し、『サロン応援！！レク講師派遣助成』として、大田市の流水さんにレクリエーションの指導をお願いしています。

サロン参加者の年齢や体力に合わせ、講師お手製のフラフープやお手玉などを使った体を動かすレクリエーション、参加者同士が肩をもみ合うお疲れさま会など1時間のながみ流プログラムの実施で、笑顔と笑い声の溢れるサロンになっています。



毎月開催しているサロンもあれば、半年ぶり！のサロンも。サロンを通して、地域の住民同士のつながりや助け合いの輪が広がれば・・・いいですね。サロンはどなたが参加されてもOKです。サロンに参加してみたい、ボランティアとして協力したいなどのご相談は社会福祉協議会までお願いします。



下赤名東サロン



奥真木サロン



11/9㊦「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 in 飯南町」が開催されました

場所：来島交流センター

飯南町で初めて行われた島根県社会福祉協議会主催の災害ボランティアセンター立ち上げ訓練には、民生児童委員、ライオンズクラブ会員、防災士、飯南町職員、町内外の社協職員の合計65名が参加しました。

前半の日野ボランティア・ネットワークの山下弘彦氏の講義では、災害時に自分たちができることや、平常時に求められる役割について学びました。

後半は、被災者・被災地中心の災害ボランティアセンター運営のために、飯南町で災害が発生したという想定で、参加者全員が災害ボランティアセンターのスタッフ役、被災住民役、ボランティア役に分かれ、それぞれの役割を演じ、運営訓練を行いました。

参加者からは、「初めて参加した。演習では、最初はバタバタした感じだったが、同じ班の人と相談しながら行うことで、うまくいくようになった。これからも継続してこのような研修に参加したいと思った。」などの感想がありました。

災害ボランティアセンターの立ち上げ・運営は、被災地の社協が中心となって、関係機関や住民とともに行う支援活動です。この研修では、飯南町の人と人とのつながりの強さと温かさを、改めて感じる事ができ、飯南町社協にとっても大きな財産になりました。



◆事例について、どのように対応すればよいかをグループで話し合います。



◆被災者役からの要望を、気持ちに寄り添いながらお聞きします。

☆ こもれび相談（心配事相談）※要予約

【日程／会場】※いずれも10時～15時の間に行われます。

- 1月24日（水）伊藤相談員 来島保健センター
- 2月14日（水）吉川相談員 来島保健センター
- 2月28日（水）伊藤相談員 保健福祉センター
- 3月13日（水）吉川相談員 赤名農林会館
- 3月27日（水）伊藤相談員 さつき会館

☆ 法律相談 ※要予約

【日程／会場】

2月15日（木）来島保健センター

※13時30分～15時30分の間に行われます。

■こもれび相談・法律相談の
申し込み・問い合わせ先

飯南町社会福祉協議会
☎0854-76-2170

相談窓口

ご寄附をいただきありがとうございました

皆様の善意は飯南町の社会福祉のために、有効に活用させていただきます。

(令和5年10月1日～令和5年12月31日受付分)

※当法人は社会福祉法人であり、本寄附は所得税法第78条の寄附金控除の対象となる場合がありますので、当該領収書は大切に保管ください。

寄附者名
古居 律夫

雲南市

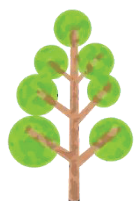
一般寄附

(敬称略)

寄附者名	住所	故人名
五明田祥司	八神	永田孝子
安井誠	佐見	安井明江
矢飼悦子	赤名	矢飼達子
安井孝文	上島	安井清子
田辺建夫	小田	田辺昭憲
安田勲	頓原	安田友江
松繁奈々	野萱	松繁美保
田村淑子	山口県	那須悦子
鳥屋ヶ原美子	頓原	鳥屋ヶ原孝
森口安信	上赤名	森口美恵子
藤原康史	志津見	藤原昭男
栗之宮悟	京都府	栗之宮武司
小野広昭	下赤名	加藤サツエ
和田崇之	下赤名	和田三恵子
本田哲三	頓原	本田富士恵
景山敏男	頓原	景山國恵
景山基弘	獅子	景山ヤスヨ
田原久雄	下赤名	田原忠幸
佐々木弘之	上赤名	佐々木説子

香典返し

(敬称略)



飯南町社会福祉協議会会長表彰

この度、当社協の表彰規程に基づき、多年にわたり当法人の発展向上にご尽力いただきました2名(理事)の方に、深く感謝の意を込め、感謝状と記念品をお贈りいたしました。

【飯南町社会福祉協議会会長表彰被表彰者】



◇伊藤 好晴 様(頓原)



◇永田 一博 様(塩谷)

寄贈をしていただきました

- ◇ペーパータオル:赤来ライオンズクラブ様
- ◇ウエス用の布やタオル:真向寺きくの会様・個人様
- ◇米:中岡孝次様

～ありがとうございました～

霊柩車貸出事業の廃止について

当社協の霊柩車貸出事業を廃止することになりました。ご不便をおかけしますが、何卒、ご理解を賜りますようよろしくお願いいたします。

令和6年3月1日からの霊柩車のご依頼は、民間業者様にご相談ください。また、自治区長様には関連資料をお渡ししていますので、参考にしてください。

◆廃止する日:令和6年2月29日(木)

令和6年度

ボランティア募集中

配食サービス

お弁当の調理

★火曜日または金曜日
年に1回～3回程度
時間:13時～15時半

お弁当の配達

★火曜日または金曜日
年に1回～3回程度
時間:15時～16時半

いーなんシルバーお助け隊

★有償ボランティア活動
草刈り・草取り、墓掃除、畑仕事
障子張り、家の掃除などの活動をしてくださる方(概ね60歳以上)

連絡先:飯南町社会福祉協議会(飯南町ボランティアセンター)

☎0854-76-2170(担当:田中)